

確かな学力向上推進プラン

令和3年6月1日現在
江戸川区立小松川小学校

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的 事項の定着	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・朝学習を活用 ・年間35回の補習の実施	・ベーシック診断テストの結果 9割の児童が80%以上
論点2 学習規律の徹底	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・小松川小学校の約束の徹底 ・学習規律の共通指導 ・道徳教育の充実	・学校の決まりを守っていますか （全国学力調査） 肯定的な回答85%以上
論点3 生活習慣の確立	・早寝・早起き・朝ごはんの奨励 ・食育の実施 ・保護者への啓発	・早寝・早起き・朝ごはんの奨励 ・食育の実施 ・保護者への啓発	・食育の実施 ・保健で生活リズムの大切さを指導	・食育の実施 ・保健で生活リズムの大切さを指導	・食育の実施 ・保健・家庭科で生活リズムの重要性を指導	・食育の実施 ・保健・家庭科で生活リズムの重要性を指導	・朝食を毎日食べていますか（全国学力調査） 肯定的な回答95%以上
論点4 家庭学習の 指導の充実	・1日10～20分程度の家庭学習 ・毎日確認して習慣づける。	・1日20～30分程度の家庭学習 ・毎日確認して習慣づける	・1日30～40分程度の家庭学習 ・毎日確認して習慣づける	・1日40～50分程度の家庭学習 ・自ら学ぶ姿勢を育てる	・課題内容を工夫し、学習への自主性を高める。 ・自ら学ぶ姿勢を育てる	・課題内容を工夫し、学習への自主性を高める。 ・自ら学ぶ姿勢を育てる	・家で学校の宿題をしていますか （全国学力調査） 肯定的な回答90%以上
論点5 言語に関する指導の充実	・学校図書館を活用した授業の実施 ・多様な読書活動の実践	・学校図書館を活用した授業の実施 ・多様な読書・表現活動の実践	・学校図書館を活用した教科学習・探求的な学習の実施 ・多様な読書・表現活動の実践	・学校図書館を活用した教科学習・探求的な学習の実施 ・多様な読書・表現活動の実践	・学校図書館を活用した教科学習・探求的な学習の実施 ・多様な読書・表現活動の実践	・学校図書館を活用した教科学習・探求的な学習の実施 ・多様な読書・表現活動の実践	・学校図書館を活用した授業時数 年間20時間以上
論点6 教員の学習指導 力向上	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の構造化と授業展開の工夫 ・少人数の分科会による実践的な授業研究	・授業の内容はよくわかりますか （全国学力調査） 肯定的な回答85%以上

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	場面の様子や登場人物の行動、時間的な順序や事柄の順序など、内容の大体を捉えること	- 登場人物の行動を具体的に想像すること。 - 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと	登場人物の行動や気持ち、段落相互の關係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて叙述をもとに捉えること	- 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像すること - 中心となる語や文を見つけて要約すること	登場人物の相互關係や心情、事実と感想・意見などとの關係を叙述に即して押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること	- 人物像や物語などの全体像を想像したり、表現の効果を考えたりすること - 必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすること
社会			地図を読み取る際に必要となる方位や主な地図記号を理解し、活用すること	江戸川区および東京都の地理的位置、47都道府県の名称と位置について確実に身に付け、活用すること	地図帳や地球儀統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用すること	地図帳や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考えること
算数	加法及び減法に関わる数学的活動を通して、數量の關係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、日常に生かしたりすること	乗法に関する数学的活動を通して、計算に関して成り立つその性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること	數量の關係を表す式に関わる数学的活動を通して、數量の關係を図や式を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすること	數量の關係を表す式に関わる数学的活動を通して、問題場面の數量の關係を簡潔に、また一般的に表したり、式の意味を読み取ったりすること	數量の關係を表す式に関わる数学的活動を通して、二つの數量の対応や変わり方に着目し、簡単な式で表されている關係にすいて考察すること	數量の關係を表す式に関わる数学的活動を通して、問題場面の數量の關係を簡潔かつ一般的に表したり、式の意味を読み取ったりすること
理科			比較ながら調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見いだし、表現すること。	關係付けて調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。	条件を制御しながら調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。	多面的に調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。
生活	見たことや気付いたことを絵や文でカードにまとめること	見たことやきづいたことなどを絵や文でまとめて発表すること				
音楽	- 歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌うこと - 友達と声を合わせて歌うことを楽しむこと	- 歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌うこと - 友達と声を合わせて歌うことを楽しむこと	- 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方をすること - 互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌うことを楽しむこと	- 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方をすること - 互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌うことを楽しむこと・	- 呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない響きのある歌い方をすること - 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもち、声を合わせて歌うことを楽しむこと	- 呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない響きのある歌い方をすること - 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもち、声を合わせて歌うことを楽しむこと
図画工作	身近で扱いやすい材料や用具を選び、活動の中で材料や用具に十分慣れさせること	身近で扱いやすい材料や用具を選び、活動の中で材料や用具に十分慣れさせること	活動の中で表したいことを考え、いろいろ試しながら材料や用具を扱うこと	活動の中で表したいことを考え、いろいろ試しながら材料や用具を扱うこと	表現方法に応じて、今までに学習した材料や用具を自分で選択したり、活用したりすること	表現方法に応じて、今までに学習した材料や用具を自分で選択したり、活用したりすること
家庭					- 生活時間の有効な使い方について理解すること - 住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできること	- 食事の役割がわかり、日常の食事の大切さと食事の仕方について理解すること - 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方を考え、快適な住まい方を工夫すること
体育	多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しをする動きをすること。	多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しをする動きをすること。	多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しをする動きをし、それらを組み合わせること。	多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しをする動きをし、それらを組み合わせること。	体の動きを高める運動では、ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすること。	体の動きを高める運動では、ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすること。
外国語・外国語活動			- 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深めること。 - 日本語と音声の違いに気付いたり、自分の考えを伝え合うための表現に慣れ親しんだりすること。	- 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深めること。 - 言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーションの素地を養うこと。	- 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮すること。 - コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養うこと。	- 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮すること。 - コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養うこと。
道徳						